

不正アクセス対策からみた ネットワークオペレータと JPCERT/CC の役割 (2)

JPCERT/CC
(コンピュータ緊急対応センター)

広範囲なスキヤニング

- Finger、TELNET、IMAP、POP、HTTP、NFS、DNS、X のサービスへ接続を試みる
- ツールを使っているもよう
 - 日本のドメインを攻撃する例を紹介している
- 以下のドメインから報告を頂いています
 - or.jp, ac.jp, co.jp
 - 広範囲のホストが影響を受けている可能性がある
 - もしかして、日本全体？

メールの不正中継

- 相変わらず多数の報告を受け取っています
- 2つのパターン
 - (1) 中継に利用される
 - (2) 勝手に名前を騙られる
 - (1) (2) という例もある
- 全てのサイトで対策を施す必要がある

smurf

- IP Denial of Service attack
- ときどき見かける
- Ingress Filtering
 - RFC 2267

不正アクセスの動向

[1997/10 ~ 1997/12]

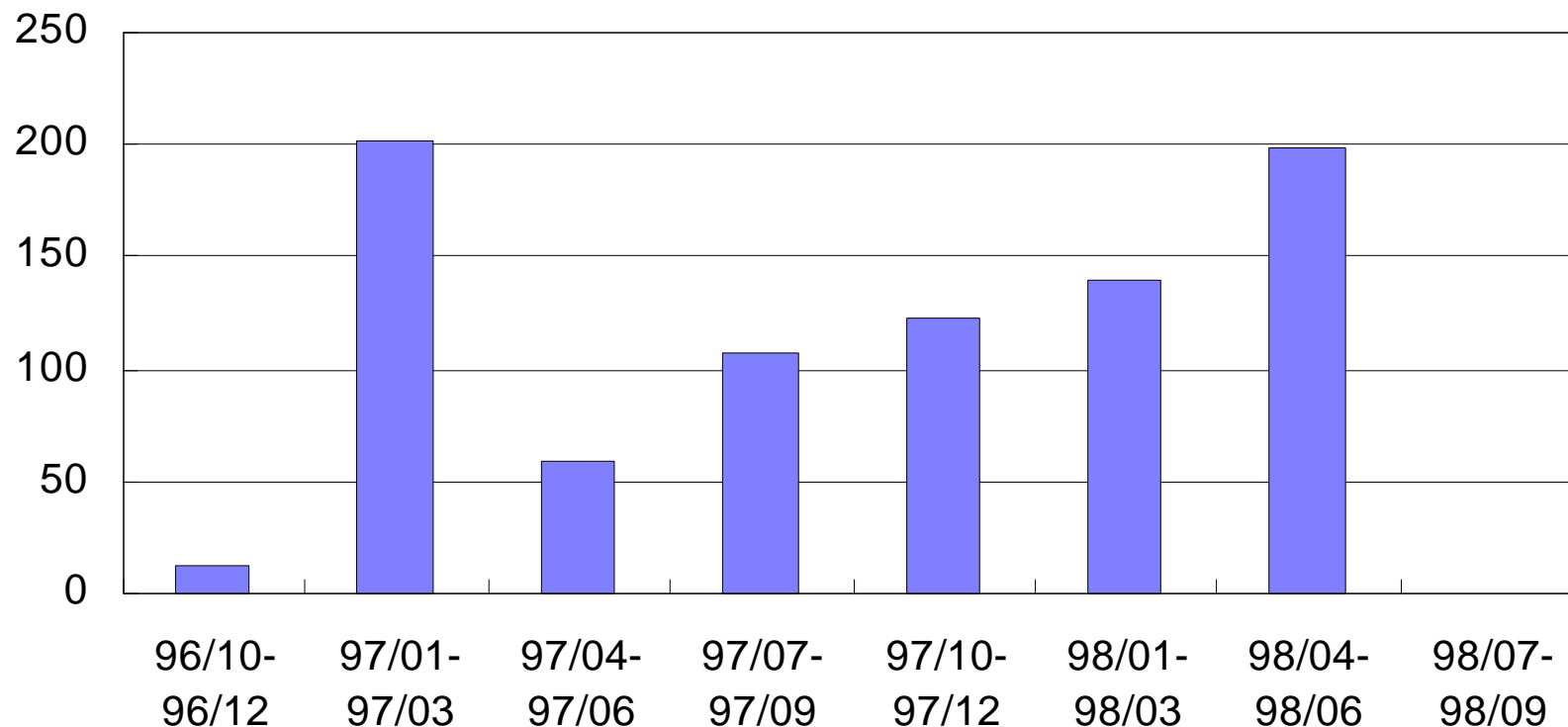
- IMAP サーバプログラムを悪用したアタック
- Webサーバのcgi-binプログラムを悪用した攻撃
- システムへの不正侵入
- 電子メールの不正な中継と電子メール爆撃

不正アクセスの動向

[1998/1 ~ 1998/3]

- Anonymous (匿名) FTP サービスを悪用したアタック
- システムへの不正侵入および管理者権限詐取
- 電子メールの不正な中継と電子メール爆撃
- Web サーバの cgi-bin プログラムを悪用した攻撃
- IMAP サーバプログラムを悪用したアタック
- ネットワークやホストの運用を妨害しようとする攻撃
- ネットワークニュースサーバ (INN) を悪用したアタック
- statd サーバを悪用した攻撃
- パケット盗聴プログラムによる攻撃

不正アクセス報告件数の推移



海外との連携強化 (FIRST加盟)

■ 名称

- the Forum of Incident Response and Security Teams

■ 目的

- メンバー間の協調、迅速な対応、情報共有等

■ 組織

- Steering Committee、Secretariat

■ 構成メンバー

- 政府、民間組織、研究機関
- 73 組織が参画 (Jul. 3, 1998 現在)
 - 民間企業の顧客や特定の政府機関向け等あり
 - National IRTのない国がまだまだ沢山ある！！

海外との連携強化 (FIRST加盟)

■ イベント

- FIRST Conference and Workshop
on Computer Security Incident Handling and Response
 - 10th Conference
 - Monterrey, Mexico、22 - 26 June 1998

■ FIRST への参画

- メンバー登録 (作業中)
- メンバー間の情報交換
- 国際貢献

アジア太平洋地域におけるIRT 構築支援

■ 名称

- APCIRC
 - Asia Pacific Security Incident Response Coordination
- APNGのワーキンググループ

■ 目的

- AP地域におけるIRTフォーラム
- 情報共有
- IRTの構築を支援する

■ メンバー

- 日本、韓国、シンガポール、オーストラリア

■ 現在は活動準備段階

JPCERT/CCからのお願い

- JPNICデータベースの更新
 - インシデントの連絡先として
- Network Operations Mailbox
 - RFC2142

JPCERT/CC

- 情報提供のお願い -

- 1.不正アクセスを受けたサイト
- 2.あなたの連絡先
- 3.影響を受けたホストの情報
- 4.不正アクセスの内容

JPCERT/CCへのアクセス

■ WWW (World Wide Web) & FTP

- URL: <http://www.jpccert.or.jp/>
- URL: <ftp://ftp.jpccert.or.jp/>

■ 情報提供用メーリングリスト

- URL: <http://www.jpccert.or.jp/announce.html>

■ コンタクト情報

- 電子メール: info@jpccert.or.jp
- 電話: 03(5575)7762
- F A X: 03(5575)7764